

斗賀野支所管内より



収穫したピーマン

両親に憧れて ピーマン農家へ

新崎 翔太さん(21歳)

越知町在住の新崎さんは、農業高校から農業大学校へ進学し、今年の4月に就農しました。現在、斗賀野支所管内でピーマン（品種：さらら）640本、シントウ124本を5棟のハウスで栽培しています。

農業に興味を持ったのは、両親の背中を見て育った影響が大きいそうです。「1年目は覚えることがたくさんあって大変。親の技術を繋げていけるようになりたい」と話していました。農業で得た収入でトラクターを買いたいと話す農業男子、これからは楽しみですよ。

香川支所管内仁淀より



好物は焼き芋!

メル(メス・シベリアンハスキー・10歳)

飼い主：古味 清さん

清さんの娘さんがペットショップで出会い連れて帰って来たメル。今は娘さんが嫁いだので、清さんがお世話をしています。

大人しく取材に応じてくれたメル。昔は他の人の田んぼの中を走り回って、お詫びに行ったことも。去年の大雪の日は雪の中へズボズボ入っていったり、清さんが仕事から帰ると「散歩へ連れてって〜」と戸をガシャガシャするのとか。写真撮影の後は芋堀りへ清さんと一緒に行って来るワン!

仁淀川
地区

から こんには 今月の○○ 気になる人

新居支所管内より



すくすく、大きく育ってね!

ベビーちゃんたち

(3匹・メス・トイプードルとビーグルのミックス)

(父) とわくん (オス・トイプードル・4歳)

(母) リアンちゃん (メス・ビーグル・5歳)

とわくんとリアンちゃんは仲良し夫婦で、1歳年上の姉さん女房です。2匹はいつも庭で自由に生活しています。

今回は3回目の出産で、三つ子のベビーちゃんが誕生! 普段は“盗み食い”や“脱走”もする、おてんば娘のリアンちゃんですが、子どもたちの前では優しい表情をすとか。

ベビーちゃんたちは10月20日生まれで、撮影日は生後17日目。やっと目が開きだしたところです。ムチムチのほわほわベビーちゃんたち、すくすく大きく育ってね!

狩猟が大好き!

猪や鹿をハンティング

市原 魁さん(22歳)

子どもの頃からお父さんに連れられて狩猟へ行っていたという魁さん。21歳の時に初めて銃を使って猪を仕留めたときは、楽しいと思ったそうです。怖い目に何度も遭ったそうですが、そんなスリリングなところも狩猟の魅力なのとか。11月から3月までは広島県へ仲間と狩猟に行くそうです。

現在は家業の建設会社の仕事をする傍ら、ご両親が昨年オープンした尾川地区にあるジビエ加工品のお店「わるさん房」で商品を販売しています。

佐川支所管内より



猟犬と一緒に

わるさん房の
ジビエ商品

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 営農 ショウガ食べてね！ いの町で生姜出前授業



井上さんの説明を受ける児童ら（いの町で）

J A高知県仁淀川地区は10月26日、いの町立神谷小学校で小学3・4年生を対象に「生姜の出前授業」を開きました。
児童らは、生姜の芽と茎に分ける作業を体験し、生産者の井上繁利さんに「なぜ生姜は乾燥に弱いのか？」や「生姜に花はあるのか？」などと質問。普段スーパーなどで見かけるサイズよりも大きいサイズの生姜に驚いていました。
高知県中央西農業振興センターの松田歩美普及指導員は「生姜を好きになってもらい、生姜の消費量を増やしたい」と期待を寄せていました。

3 信用 仁淀川地区年金友の会 ゲートボール大会 開催



ゲートボールを楽しむ参加者ら

仁淀川地区年金友の会は10月26日、越前町民会館で第25回ゲートボール大会を開催しました。参加チームは6チームで、参加者の中には96歳の男性もいました。前回優勝の「太陽（越知）」の中川立子さんは「ゲートボールは飽きがない。自分が先輩になり、やり方が分かってから楽しくなった。まるで、将棋の様」と話しました。谷脇常務は「約4年ぶりの大会、楽しんでいただければ」と挨拶しました。
今年の優勝は「吾北（吾北）」、準優勝が「おち平家（越知）」、3位が「太陽（越知）」という結果となりました。

6 地域 規則正しい生活をしよう！ 土佐市立新居みのり保育園



「あさごはんまん」と一緒に踊る園児ら

土佐市立新居みのり保育園は10月30日、高知県が推進する「早ね 早おき 朝ごはん運動」を行いました。
この運動を伝える「あさごはんまん 一人キアラバン」朝ごはんは元気のもと」を行っている中平彰勲さんは、園児らにパペットや紙芝居、歌やダンスで規則正しい生活や朝食の重要性を伝えました。
園児らは「あさごはんまん」に「早ね、早おきをして、朝ごはんを食べて元気に遊びます」と元気よく約束をしました。

4 組織活動 音楽に合わせて体を動かそう 女性部スポーツイベント実施



カポエイラの講師らと記念撮影

女性部土佐市地区は10月31日、いの町の高知県立青少年体育館でJ A女性部親睦スポーツイベント「ココロとからだをRE・フレッシュ」を開催しました。
4地区19人の女性部員や事務局が参加し、カポエイラ、ベリーダンス、体操の他、体組成計測定も実施。主催者で同地区の宮地幸部長は「音楽に乗って歌うことや体を動かすことは、普段の農作業とは違う運動で良かった。参加者全員で楽しむことができ、今度あった時には、打ち解けて話し合えると思う」と話しました。



土佐のおきやくで整列する隊員ら

1 組織活動 男のおもてなし！ 赤い禪隊が4年ぶりの開催

10月27日、助けあい組織赤い禪隊はコロナの影響で休止していた「男のおもてなし」土佐のおきやく2023を開き、地域住民や関係団体など約100人に手作りの料理をふるまいました。
久しぶりの開催となる今回、隊員らはNHKテレビ小説「らんまん」の主題歌に乗せ、赤いボロシャツ、赤い禪姿の出で立ちで入場。同隊の中村卓司隊長は「4年ぶりの開催となります。楽しんでいただきたいと思います。」
調理は隊員19人が担当し、当日前から調理場2カ所での「豚汁」「かぼちゃのスープ」などの汁物や「いなり寿司」「にら餃子」「ようかん」など26品を作りました。
特にアジとカンパチを炙った刺身は大人気で、みるみるうちに減っていました。参加者は隊員らが作った料理やおいしいお酒に舌鼓を打ち、楽しい時間を過ごしていました。



刈り取った稲をコンバインへ運ぶ児童ら

2 組織活動 青空のもと頑張りました！ 青壮年部と小学生が合同で稲刈り

10月11日、佐川町内にある田んぼで、青壮年部佐川支部の部員と佐川小学校の5年生が稲刈りを行いました。
この活動は、17年前から続く行事で、今年6月7日に田植えを行いました。当日は51人の児童が、鎌の使い方をJ A職員や青壮年部員らに教わりながら、刈り取った稲をコンバインまで運んでいました。
参加した児童らは「鎌の使い方が難しい」「刈り取るのが楽しい」と話しました。
コンバインを準備した部員に「コンバインはいくらくらいしますか？」と質問した男子児童は、金額を聞いてびっくりしていました。
佐川支所営農経済課の森下真伎さんは「児童らが米作りに触れることができる貴重な体験の場なので、次年度以降も継続していきたい」と話しました。
刈り取ったお米は12月2日に開催される佐川小学校150周年記念イベントで販売されるそうです。



えいのう〜



仁淀川地区の営農経済センターが ひとつになりました!

令和5年11月から「コスモス営農経済センター」と「とさし営農経済センター」がひとつになり、仁淀川営農経済センターになりました。「コスモス営農経済センター」で行っていた主な経済事業は土佐市に移管しますが、指導事業は佐川支所内にコスモス駐在所（旧コスモス営農経済センター内）を設け、在籍いたします。

組合員・利用者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ先：仁淀川営農経済センター（旧とさし営農経済センター）
〒781-1105 高知県土佐市蓮池1008-1
（代表 TEL.088-850-2580）

営農販売課（販売）、購買課、事務課についてのお問い合わせは、仁淀川営農経済センターにお願いします。

営農販売課（指導）につきましては以下の通りです。

旧土佐市営農経済センターエリアについては...
問い合わせ先：仁淀川営農経済センター 営農販売課（指導）
（TEL.088-850-2584）

旧コスモス営農経済センターエリアについては...
問い合わせ先：コスモス駐在所
（TEL.0889-22-7823）

あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

寒起こしと天地返し 農閑期に行う土づくり

園芸研究者 ● 成松次郎

最初は軟らかかった土は野菜を作り続けるに次第に硬くなり、水はけが悪くなると病害虫が出やすくなります。春に備えて、菜園に野菜が少ないうちに土づくりをしましょう。
「水はけと通気の良い土」
根は水に溶けた酸素を吸って生長します。水と空気が土粒の隙間を動きやすいような土の構造が大切です（図1）。水はけを良くするには土を深く耕し、下層の固くて水の抜けにくい土層を壊します。団粒を作るのは砂や粘土をくっつける役割をする堆肥などの有機物です。寒起こしや天地返しに合わせてハーク堆肥、家畜ふん堆肥などの有機物を混入します。

「寒起こし」
厳寒期の1、2月に菜園を20〜30cm粗く掘り起こし、土の塊を寒気にさらす作業です。土塊に含まれる水が夜間は寒さで凍結し、日中には溶けて乾燥します。この繰り返しで土塊が次第に崩れて、ふかふかの土になります（図2）。土中の害虫が寒さで死滅する効果も期待できます。
「天地返し」
同じ場所で野菜を長く栽培していると、上層土には養分が蓄積し、下層土には固く根が入りにくくなっています。上層土には土壌病原菌や有害センチュウが増えてきます。このような畑では連作障害が発生し、野菜の生育が悪くなります。

天地返しは、表面から30cm程度の土層土とその下60cm程度までの下層土を入れ替える土壌改良法です（図3）。普段耕す土層は軟らかくても、その下に固い土層があります。長い間、トラクターのロータリーで耕耘（こうらん）を続けていると耕耘ができてしまいがちです。天地返しで、耕耘を崩すことができます。
これらはきつい仕事なので、作業の少ない冬のうちにしておくといくつかの作業が楽になります。連作が心配な菜園では、障害を避ける対策としても考えてみましょう。

図1 良い土の組成と団粒構造

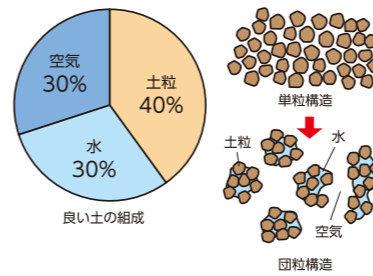


図2 寒起こし

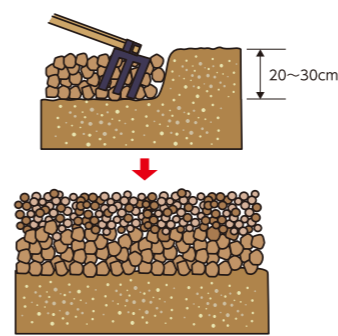
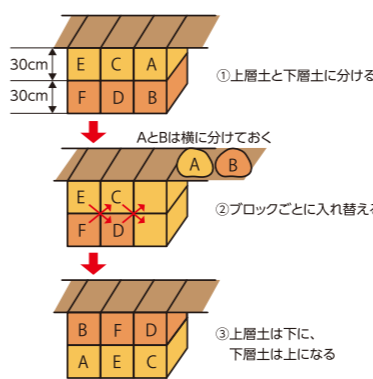


図3 天地返しの方法



ためてみて!!
イチオシ商品



エコーブ
ほめられ酢

Aコーブ・直販店で取扱中!
（店舗によっては取り扱いがない場合もございます。ご了承ください）

鶏手羽の煮物

<材料> (4人分)
・鶏手羽...8本 ・大根...1/2本 (500g) ・にんじん...1本 (200g)
・エコーブほめられ酢...大さじ3 ・しょうゆ...大さじ3

<作り方>

- フライパンに鶏手羽を並べ、焼く。（鶏の皮面を下にすれば、油いらす！）
- 鶏手羽の表面に焼き色がついたら、ほめられ酢、しょうゆを入れ、ふたをして煮る。
- 鶏手羽が煮えたら（この時、水分はかなり少ない状態）大根・人参を入れ、中火でことごと煮る。
- 大根・人参が煮えたら完成。

<コツ・ポイント>

大根葉があれば、さつと湯がいて1cm幅に切り、上から振りかけると彩りも綺麗です。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

すっかり秋らしくなってきました。梨やみかん、食欲の秋です。コチットのイチオシ！のちりめん井とかからあげの写真に食べたくなりました。今度行こう！
(土佐市支所管内・Nさん67歳)

▼秋は食欲が止まりません。

農業への新規就農者が増えて農業が活気が出てきている様に感じてちよと嬉しい限りです。
(斗賀野支所管内・Aさん77歳)

▼新規就農者が増えてくると私達も嬉しいです。

夏に植えた野菜たち、ここごとく虫にやられて全滅状態に。悲しい一言です。ズッキーニも一本もたれなくてやしい言。「暑さ」に人間も野菜もハテバテの夏となりました。ニラ・ラディッシュも参考になりました。
(佐川支所管内・Oさん60歳)

家庭で野菜を少シプランターや花壇で作っています。参考になつています。
(佐川支所管内・Yさん75歳)

▼今年の夏も暑かったですね！家庭菜園、私も試みますが収穫前に毎回枯らして断念。コメントを拝見し、再度チャレンジしてみようと思いました。

10月号の病害虫対策の中でニラの白斑葉枯病(灰色力ビ病)について色々勉強になりました。良かったです。
(吉川支所管内仁淀・Nさん75歳)

近所の田は稲刈りがほぼ終わり、新米を分けてもらいました。一年ぶりの新米はやはりうまい。
(斗賀野支所管内・Kさん65歳)

▼新米、おいしいですよ。

裏表紙の「こうぐらム」の詩、今月号の詩もステキですね。
(戸波支所管内・Hさん79歳)

▼ありがとうございます。詩は作成者の個性と感性が出るように思います。

こうぐり、いつも楽しみにしています。うちんくの台所参考になります。ミヨウガ寿司は母がよく作ってくれていたのになつかしいです。
(吉川支所管内池川・Hさん87歳)

毎月のこうぐり楽しみに見えています。又、うちんくの台所作り方を載せて頂き参考になります。バスルも解くのが楽しくてすぐ解けたらスカンします。
(戸波支所管内・Oさん67歳)

▼こうぐりを楽しみにしていただき、ありがとうございます。

おいしそうなレストランが紹介されていて、一度行ってみたいと思いました。
(佐川支所管内・Kさん65歳)

▼既にそのお店へご主人と行った方はオムライスがおいしくてご主人はお代わりもしていたと話していましたよ。
(新居支所管内・Mさん75歳)

移住してきた人が頑張っているらしいです。
(新居支所管内・Mさん75歳)

▼吾北のしいたけ屋「小白夫婦」知っています。私もしいたけ大好きですから、道の駅でもよく買います。寒くなると水炊き、すき焼き食べたいですね。
(吉北支所管内・Kさん72歳)

▼移住者の方々、新しい土地で頑張っていますね。水炊き、すき焼きいってすね！しいたけはがん予防にもなると聞いたので、それを信じてなるべく食べるようにしています。
(ニラの病害虫対策の仕方、大変役に立ちました。今までは、買ってそのまま置いていました。
(吉川支所管内池川・Tさん65歳)

ズッキーニ栽培のポイントが参考になりました。毎年うどんこ病になつていました。ストレスや肥料切れもあるんですね。
(土佐市支所管内・Nさん65歳)

▼植物も人間と同じでストレスを抱えたり、栄養不足になりますね。
「ガラスウリ」どんなものか知らず、思わずスマホで調べました。小さな頃山でとってまことに使いましたネー。なつかしい...。
(土佐市支所管内・Oさん33歳)

▼子どもの時の思い出が蘇ってきますね。
「うちんくの台所」の料理は妻と一緒に見て、おいしいものを作ったりします。
(佐川支所管内・Aさん36歳)

▼奥様と一緒に料理をされるなんて素敵ですね。
いつもプレゼント当たらぬと思いつつながら、バスル解いています。「すぶりんぐす」は昔よく行っていたのになつかしいです。長く愛されているお店ですね。
(佐川支所管内・Yさん55歳)

毎号、おいしいお料理、そのレシピおいしいお店の紹介を興味津々楽しんでます。
(斗賀野支所管内・Tさん68歳)

▼「こーヒ&レストラン すぶりんぐす」いいお店ですよ！
(新居支所管内・Tさん74歳)

地図つきで「すぶりんぐす」紹介してもらった事がよかったです。
(日高支所管内・Nさん79歳)

地元のレストランが掲載されていて、行きたくありません。唐揚げはいつもCセットを頼みます。そして黒糖セリーが絶品です。
(伊野支所管内・Kさん24歳)

▼私も滅多に家族で外食しなかったのですが、すぶりんぐすへ家族で行ったのは子ども時代の思い出の一つです。ここ何十年と訪れていないので、行ってみたいくなりました。
「こうぐり」がくると一番にバスルをします。大好きな？80歳ですが、このバスルのお陰で元気なのか？
(土佐市支所管内・Tさん80歳)

▼頭の体操になりますね。考える力も付きそうです！
「株式会社 南国スタイル」これからの農業のやり方かな？と思います。農業を継続していく事の意義を感じます。
(伊野支所管内・Nさん64歳)

▼そう言っていたらと取材側もやり甲斐を感じます。
普段何気なく食べている野菜のありがたみを感じました。
(伊野支所管内仁淀・Kさん30歳)

▼農家さんのありがたみを感じます。
夏野菜を片付けて、大根、春菊、チンゲン菜、などの種をまき、葉にんにくを植えました。でも雨が降らないので毎日水まき。雨よ降ってください。
(土佐市支所管内・Tさん73歳)

▼雨、最近降らないですよ。
今若い人が農業に就いているのを見るととても頼もしく思います。私は家庭菜園が好きに野菜を作っています。野菜が高い時もありますが、自分で育ててみると天候やられて、多少の変動は仕方ないと思つようになりました。
(吉北支所管内・Oさん59歳)

農業は本当に楽しい！いろいろ作って、失敗して毎日勉強です。
(吉川支所管内仁淀・Tさん69歳)

▼枯らしてしまうので、自分で育てて農業が楽しい！と思える程になつてみたいです。
先日夕方、JAの方が我が家を訪問。初めてのことでたつたので名刺をもらいながらこの危ないご時世信用していいのかわか？という気持ちを抱いたまま対応しました。しかし、今月号のこうぐりを見て納得！3Q訪問活動だったのね。無愛想ですみませんでした。
(斗賀野支所管内・Iさん59歳)

年末年始のイベントについて

サングリーンコスモスふれあい市 (日高支所)

年末大売り出し

12月29日 通常営業
12月30日 7時~18時
12月31日 6時~13時

年始は1月5日から通常営業

北原ふるさと市 (土佐市支所)

年末大売り出し

12月27日 7時~15時

お正月用品、しめ縄、北海道の幸など販売、お土産あり、ぜんざいのお接待あり

▼3Q訪問活動は長年行っていますが、まだ知らない方も多いと思います。こんなご時世、警戒して当然だと思います。またJAをよろしくお願いします。
パブリカの苗が背が高いのにびつくりしました。
(土佐市支所管内・Iさん64歳)

今月の俳句・短歌・川柳

久々の 同窓会は あおの時に
タイムスリップ 声響き合う
(戸波支所管内・Hさん79歳)

満腹か 健康管理か 我惑う
秋ならではの 旨食多し
(佐川支所管内・Nさん59歳)